

宇部工業高等専門学校		開講年度	平成30年度 (2018年度)		授業科目	外国語演習Ⅳ	
科目基礎情報							
科目番号	0061		科目区分		専門 / 必修		
授業形態	講義		単位の種別と単位数		履修単位: 1		
開設学科	経営情報学科		対象学年		4		
開設期	後期		週時間数		2		
教科書/教材	World Heritage CLIL英語で学ぶ世界遺産						
担当教員	池田 晶,赤木 彌生						
到達目標							
・世界の文化や情報について読み、グローバルな視点を培います。 ・英語でのリーディング、ライティングを通して、ディスカッション、クリティカルシンキング能力を高めます。 ・様々なトピックについて関心を持ち、積極的に意見を述べる力を養います。 ・英語でのリーディングやライティングに積極的に取り組み、能力を高めます。 ・学習を目的に書かれた文章の要点や情報をすばやく理解し、論理的に意見を書いたり、経験や出来事を記述することができる。							
ルーブリック							
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		最低限の到達レベルの目安 (可)		未到達レベルの目安
評価項目1	論理的な文章の読み書きが80%以上できる。		論理的な文章の読み書きが70%程度できる。		論理的な文章の読み書きが60%程度できる。		論理的な文章の読み書きができない。
評価項目2	講義の内容を80%以上説明できる。		講義の内容を70%程度説明できる。		講義の内容を60%程度説明できる。		講義の内容が説明できない。
評価項目3	自分の考えを80%以上表現できる。		自分の考えを70%程度表現できる。		自分の考えを60%程度説明できる。		自分の考えが表現できない。
学科の到達目標項目との関係							
教育方法等							
概要	第3学期開講 この授業では、英語の基礎文法、語彙表現を学び、英語でのコミュニケーション能力、リーディング・ライティング能力を養成します。						
授業の進め方・方法	1 世界の文化などの様々なトピックを読み、英語の文法、語彙表現力を養い、コミュニケーション、リーディング、ライティングに生かします。 2 自己紹介など日常生活でのコミュニケーションに必要なトピックを英語で書く練習を行います。 3 リーディングおよびライティングを通して、ディスカッション能力、クリティカルシンキング能力を培います。 4 発表を通して、英語での表現力を養成します。						
注意点	台湾文操外国語大学英語専攻学生2名がインターンシップを行います。授業担当、授業の補佐をしながら、一緒に勉強します。シラバスは、変更する場合があります。 授業への積極的な参加を求めます。						
授業計画							
		週	授業内容			週ごとの到達目標	
後期	3rdQ	1週	オリエンテーション			授業の進め方、インターンシップ学生紹介、台湾紹介	
		2週	自己紹介			自己紹介文を書き、各自の自己紹介を英語で行います。	
		3週	Unit 12 A Giant Block of Stone on a Desert Plain			オーストラリアの世界遺産、文化についての語彙表現を学びます。	
		4週	Unit 12 A Giant Block of Stone on a Desert Plain			本文を読んで理解を深めます。	
		5週	Unit 12 A Giant Block of Stone on a Desert Plain			発表準備の文を読み、練習します。	
		6週	Unit 12 A Giant Block of Stone on a Desert Plain			オーストラリアについて学んだことを書きます。	
		7週	Unit5 The Greatest Symbol of China's story			中国の世界遺産、歴史に関する語彙表現を学びます。	
		8週	Unit5 The Greatest Symbol of China's story			本文を読み理解を深めます。	
	4thQ	9週	Unit5 The Greatest Symbol of China's story			中国について学んだことを書きます。	
		10週	Unit 9 The Belief in the Afterlife			世界文明に関する語彙表現を学びます。	
		11週	Unit 9 The Belief in the Afterlife			本文を読んで理解を深めます。	
		12週	Unit 9 The Belief in the Afterlife			世界文明について学んだことを書きます。	
		13週	グループ発表			グループで世界遺産について調べ、PPTでの発表準備をします。	
		14週	グループ発表			グループごとに発表します。	
		15週	グループ発表			グループごとに発表します。	
		16週	期末テスト			レポート提出	
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標							
分類		分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週	
基礎的能力	人文・社会科学	英語	英語運用の基礎となる知識	聞き手に伝わるよう、句・文における基本的なリズムやイントネーション、音のつながりに配慮して、音読あるいは発話できる。	3		
				明瞭で聞き手に伝わるような発話ができるよう、英語の発音・アクセントの規則を習得して適切に運用できる。	3		
				中学で既習の語彙の定着を図り、高等学校学習指導要領に準じた新出語彙、及び専門教育に必要な英語専門用語を習得して適切な運用ができる。	3		
				中学で既習の文法や文構造に加え、高等学校学習指導要領に準じた文法や文構造を習得して適切に運用できる。	3		
			英語運用能力の基礎固め	日常生活や身近な話題に関して、毎分100語程度の速度ではっきりとした発音で話された内容から必要な情報を聞きとることができる。	3		
				日常生活や身近な話題に関して、自分の意見や感想を基本的な表現を用いて英語で話すことができる。	3		

				説明や物語などの文章を毎分100語程度の速度で聞き手に伝わるように音読ができる。	3	
				平易な英語で書かれた文章を読み、その概要を把握し必要な情報を読み取ることができる。	3	
				日常生活や身近な話題に関して、自分の意見や感想を整理し、100語程度のまとまりのある文章を英語で書くことができる。	3	
				母国以外の言語や文化を理解しようとする姿勢をもち、実際の場面で積極的にコミュニケーションを図ることができる。	3	
				実際の場面や目的に応じて、基本的なコミュニケーション方略(ジェスチャー、アイコンタクト)を適切に用いることができる。	3	
			英語運用能力向上のための学習	自分の専門分野などの予備知識のある内容や関心のある事柄に関する報告や対話などを毎分120語程度の速度で聞いて、概要を把握し、情報を聞き取ることができる。	3	
				英語でのディスカッション(必要に応じてディベート)を想定して、教室内でのやり取りや教室外での日常的な質問や応答などができる。	3	
				英語でディスカッション(必要に応じてディベート)を行うため、学生自ら準備活動や情報収集を行い、主体的な態度で行動できる。	3	
				母国以外の言語や文化を理解しようとする姿勢をもち、教室内外で英語で円滑なコミュニケーションをとることができる。	3	
				関心のあるトピックについて、200語程度の文章をパラグラフライティングなど論理的文章の構成に留意して書くことができる。	3	
				関心のあるトピックや自分の専門分野のプレゼン等にもつながらる平易な英語での口頭発表や、内容に関する簡単な質問や応答などのやりとりができる。	3	
				関心のあるトピックや自分の専門分野に関する論文やマニュアルなどの概要を把握し、必要な情報を読み取ることができる。	3	
				英文資料を、自分の専門分野に関する論文の英文アブストラクトや口頭発表用の資料等の作成にもつながるよう、英文テクニカルライティングにおける基礎的な語彙や表現を使って書くことができる。	3	
				実際の場面や目的に応じて、効果的なコミュニケーション方略(ジェスチャー、アイコンタクト、代用表現、聞き返しなど)を適切に用いることができる。	3	

評価割合

	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	20	20	20	10	0	30	100
基礎的能力	20	20	20	10	0	30	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0